

ひだまりの郷だより

第19号

発行：社会福祉法人ひだまりの郷あなん 阿南学園

〒399-1501 長野県下伊那郡阿南町北條 1580

TEL 0260-22-2100 FAX 0260-22-2101

✉ a-gakuen@orion.ne.jp



6月28日に夜間避難訓練が行われました



29年度に向けて

1958年(昭和33年)に飯田下伊那全市町村による一部事務組合により知的障がい児施設として歩みだした阿南学園はその時代の福祉施策やニーズに応えながら変革を遂げ、障がい者支援施設を中心にグループホームや就労継続支援、放課後等デイサービスなどの事業に取り組んできました。これからもその歴史的経緯を踏まえ、下伊那南部の拠点として、又飯伊圏域にとどまらずその役割を果たしていかなければなりません。

障がい福祉施策は「地域」がキーワードとなり、神奈川県相模原市における事件により防犯体制の見直しを迫られるなど、入所施設についてはこれからの在り方や果たす役割などが改めて問われています。地域生活に向けた取り組みは当法人としても行わなければならないが、「どこで暮らす」ことばかりが取り上げられ、「どのように暮らすのか」を見失わないようにしなければなりません。老朽化した施設・設備では快適な住環境を提供することはできませんが、心がこもった優しい気持ちや暖かな眼差しなど、だれが考えてもそうであるべきだと思ふこと、普通と変わっていないこととされる「当たり前」な生活支援により基本理念である「一人ひとりが主人公」に向けた実践に取り組み、利用される皆さんの笑顔があふれ、安心して利用できる事業所として適切かつ上質なサービスの提供に努め、自然豊かな地域の中で障がいを持つ方の人生に寄り添うことを大切にします。

施設長 三浦忠隆

新体制

東寮 三浦裕之

5月9日から、東・やまなみ寮が男性棟になりました。学園の長い歴史の中でも初めての取り組みです。こうした配置には賛否があるかと思いますが、言葉少ない方たちが多く生活されているからこそ職員側から意識的な配慮を行うべきとの声を反映させて頂きました。



又、それに合わせて活発な利用者さんの安全確保に特化した環境を東寮内に用意しました。以前より利用者さんの把握に関しては受動的な対応になりがちで、その度に学園の外に色々ご心配、ご迷惑をかけてきました。そうした負担の軽減を目的に環境を整えてはいますが、試行錯誤の毎日です。一日でも早く利用者さん達が楽しく、穏やかに過ごせる生活の場になるよう努めていく所存です。ご家族の皆様も何時でも見学にいらしていただき感想や意見を聞かせて頂ければと思います。

西寮 坂井おさ女



5月より新体制が始まりました。西寮は女性利用者さん中心の寮となり、職員も女性職員のみで構成されています。男性利用者さん生活も比較的身の回りのことは自分で行なえる方が多い為、細かな部分の確認や余暇的な支援に職員は関わっています。職員を含めて女性率が高まり、

南寮 勝又祐也

5月より利用者さん・職員の異動があり新体制での生活が始まっています。南寮は高齢の方や介助を必要とする方が他の寮より多く生活しています。その為か落ち着いた雰囲気です。中には賑やかな方もいます。そんな生活の中で利用者さんは個々にあった活動として散歩やリハビリ・カラオケ・家政の製品作り・塗り絵等の創作活動を行い生活に張りを持たせ、時には足湯やマッサージ

『女』という字を3つ合わせると：ではないですがとても賑やか活気のある毎日となりました。余暇時間にはぬり絵や字の練習、縫い物、パズル等それぞれ得意な事や好きな事をロビーに集まって行なうことでお互い興味を持ち合い、「私もチャレンジしてみたい!」と良い刺激となつていっているように感じています。

西寮では元気に長距離の散歩に出掛けることができる方もいれば、身体の事情で療養生活を送る方もいます。なかなか全員が同じ事を同じように、とはいきませんができるだけそれぞれが満足して頂ける生活が送れるよう、職員一同創意工夫を重ねて支援をしていきたいと思っております。

ジ等で身も心も癒されています。これからもみんなが楽しめる活動や日常生活を提供し多くの利用者さんの笑顔が見られるよう工夫し、一日の終わりにみんなが今日も楽しかったなと布団に入るような生活が送れるよう一緒に楽しみます。



阿南町 就労支援センターより



方々が、「暑いのに大変だな。家はどこな、遠くから来て頑張つてな」などいろいろと声をかけてくれました。ちよつと仕事の手を休め、世間話をして、何だかあったかい気持ちになりました。

春の日差しが例年よりも厳しく、雨も少ない為、植え付けを終えた作物も、「ひと雨欲しいなあ」と言っています。先日、畑で草取りをしている時に近所の



放課後等デイサービス事業所、ひなたぼっこは、児童五名の利用者さんが利用しています。月によっては、人数が増える時もあります。

パソコンの文章入力練習、織りや編み物の制作、宿題のお手伝い、この頃は、けん玉に興味を持つ児童が練習に励んでいます。いつかどこかで練習の成果を発表したいと思っています。

子どもたちが興味を持って、楽しく過ごせる時間を提供したいと思います。

先日は、深見の淵へ行って魚を釣りたいという希望があったので、興味があるかどうかかわからない児童と一緒に、全員で魚釣りに行ってきました。深見の淵では、今はブラックバスやブルーギルという特定外来種が多く、在来種の鯉やフナは少なくなってきています。

全員が釣り糸を垂れると、あっという間にブルーギルが釣れます。全員大喜びです。次々と釣り糸ををたれりとドンドンと釣れます。

三十数匹を釣ることが出来て全員大満足。楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

放課後デイサービス ひなたぼっこより

写真で振りかえる
おもいで
4~7月 ☀️



お花見にて デュエット熱唱!



7月3日 阿南第一中交流会
七夕かざりをつくりました



6月3日 飯伊スポーツ大会



29年度レクリエーション



6月9日 小学校交流会



5月22日
富卓寮交流会



5月30日 泰卓中交流会



4月13日 食事会 カラオケ熱唱!



おしながき



何とくし丸
を買おうかな



介護教室 「パレット」!

真っ白い画用紙に、利用者さんが手にしたクレヨン、色鉛筆などで描いていくと思いがけない作品が出来上がります。

4月から西条の熊谷芳喜さんにご協力していただき毎週水曜日の午後、絵画教室を行ってくださることにになりました。あらかじめ準備してきてくれた花や果物を見ながら皆さん楽しそうに、または真剣な表情で描いています。

癒される言葉や、やさしい色つかいの作品がたくさん出来上がっています。

五月十四日に飯伊地区のグループホームの交流会に行つて来ました。皆さん笑顔で風船バレーや大玉送り・ペタンクを行ないしつかり交流出来ました。

最後には長野県警の吹奏楽団の方達の演奏やダンスを披露して頂き、とても満足そうな様子でした。



ひだまりの郷あなん決算書

H284.1 ~ H29.3.31

		勘定科目	当年度決算
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	3,934,303
		障害福祉サービス等事業収益	336,244,639
		自立支援給付費収益	281,458,946
		障害児施設給付費収益	2,796,432
		利用者負担金収益	42,658,226
		補足給付費収益	9,331,035
		経常経費寄附金収益	550,000
		サービス活動収益計(1)	340,728,942
サービス活動増減の部	費用	人件費	199,547,239
		事業費	58,002,833
		事務費	32,563,069
		就労支援事業費用	3,932,989
		就労支援事業販管費	1,000
		減価償却費	3,774,891
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 267,8039
		サービス活動費用計(2)	295,142,982
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	45,585,960
サービス活動増減の部	収益	受取利息配当金収益	277,127
		受取利息配当金収益	277,127
		その他のサービス活動外収益	3,487,313
		受入研修費収益	126,000
		利用者等外給食収益	2,664,043
		雑収益	697,270
		サービス活動外収益計(4)	3,764,440
サービス活動増減の部	費用	サービス活動外費用計(5)	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,764,440
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	49,350,400
特別増減の部	収益	サービス区分間繰入金収益	2,450,000
		サービス区分間繰入金収益	2,450,000
		特別収益計(8)	2,450,000
	費用	サービス区分間繰入金費用	2,450,000
		サービス区分間繰入金費用	2,450,000
		特別費用計(9)	2,450,000
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	0
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	49,350,400
繰越活動増減差額	繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額(12)	138,337,231
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	187,687,631
		その他の積立金積立額(16)	20,000,000
		その他積立金積立額	20,000,000
		次期繰越活動増減(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	167,687,631

新人職員紹介



職業指導員
玉川 翔

職業指導員の玉川翔と申します。今春から阿南町就労支援センターに勤める事になりました。平日は利用者さん達と一緒に農作業をしています。未熟で至らない点も多々あると思います。利用者のために頑張ります。



生活支援員
中島 未早希

4月から阿南学園に勤めさせていただいています。まだまだわからないことが多くご迷惑をおかけすると思います。利用者さんの笑顔がみられるように毎日、笑顔で頑張ります。よろしくお願ひします。



生活支援員
依田 拓也

みなさんはじめまして。4月から阿南学園でお仕事をさせていただいております。依田拓也です。春に短期大学を卒業し、ご縁がありこの阿南学園に就職し、生活支援員として働かせていただいております。利用者さんの明るい笑顔がたくさ



生活支援員
佐々木 しのぶ

ん見られるそんな支援を心掛けて頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



おくやみ

5月27日に宮下和芳さんが(享年65歳)ご逝去されました。毎朝出会うと、「オッス」と言っていると、右手を挙げて笑顔で挨拶をしてくれたことを思い出します。ご冥福をお祈りいたします。

Column

誕生日会



5月1日、阿南学園で行われた特別な誕生日会。何のお誕生日かというところ、『阿南学園五十九歳』のお誕生日会です。この日に合わせて予め五平餅と、ちらし寿司をセレクト(選択食)。ちらし寿司は学園の手作りです。五平餅は新野「蔵」より白焼きと特製の味噌だれを注文。五平餅の仕上げは何年か振りに登場の五平餅機と学園で焼いた炭が大活躍！先ずは学園の山で収穫した椎茸を焼き、醤油をさっとかけ採れたてを頂きました。いい燗が出来たところを見計らって施設長や庶務係長に協力してもらい仕上げをすると味噌の香ばしい、とろっても食欲をそそる香が学園中を漂います。昼食時間ギリギリに焼いたのでアツアツの五平餅をかぶりつき、口のまわりに味噌を付け、笑いあり、楽しみあり、賑やかな誕生日会ができました。

来年はいよいよ還暦(創立六十周年)です。メニューは：お赤飯かな♪